

國立臺北科技大學 101 學年度碩士班招生考試

系所組別：6302 智慧財產權研究所

第二節 智財日文 試題

第一頁 共一頁

注意事項：

1. 本試題共二大題，每大題含 2 子題，配分共 100 分。
2. 請標明大題、子題編號作答，不必抄題。
3. 全部答案均須在答案卷之答案欄內作答，否則不予計分。

一、智財日文翻譯題（每題各 25 分）

1. 中翻日（25 分）

有關本件電視播送服務的基地台是僅具有「1 對 1」播送的功能，與個別之基地台分別向不特定或特定多數人直接播送訊息之無線電播送或有線電播送之機能有所不同，不能認定其為自動向公眾播送訊息之裝置。

二、個案評論簡答題（每題各 25 分）

1. 評論簡答題（25 分）

あなたは、携帶電話等の携帶端末の通信システムに関するアイデアを思いつきました。そこで、このアイデアを買い取って、採用して、実際に携帶端末に搭載してくれる会社を探そうと考え、ホームページに公開し、その後、このアイデアを特許出願しようと考えています。この行為のどこに問題があるでしょうか。

2. 評論簡答題（25 分）

あなたは、海外で購入した有名ブランドのバッグを愛用していましたが、長年の使用により壊れてしまいました。このまま捨てるのはもったいないと考え、そのバッグに付いていたブランドのロゴが入った付属品を取り外し、携帯ストラップを手作りで製作しました。この携帯ストラップはその仕上がりが大変良かつたので、オークションに出品したところ、すぐに買い手がつき、満足できる値段で落札されました。この行為のどこに問題があるでしょうか。

2. 日翻中（25 分）

わが国の特許権者が国外において特許製品を譲渡した場合には、-----特許権者は、特許製品を譲渡した地の所在する国において、必ずしもわが国において有する特許権と同一の発明についての特許権を有するとは限らないし、対応特許権を有する場合であっても、わが国において有する特許権と譲渡地の所在する国において有する対応特許権とは別個の権利であることに照らせば、特許権者が対応特許権に係る製品につきわが国において特許権に基づく権利行使したとしても、これをもって直ちに二重の利益を得たものということはできないからである。